

葦



大阪発達総合療育センター

Osaka Developmental Rehabilitation Center

発行者：社会福祉法人 愛徳福祉会
発行責任者：企画室室長 溝口 幸枝

**私たちは障害を持つ人々が
地域においても安心して生活できるように
総合的支援を実践いたします。**



社会福祉法人 愛徳福祉会 理事長
梶浦 一郎

ご挨拶

この度、長年の大阪市における療育の懸案であった重症心身障害児施設を新たに併設し、職員の夢でもあった建物の新改築も完成いたしました。これはこれまでの園の歩みの中での職員一同の努力の積み重ねもありますが、それを強力にご指導ご支援していただきました大阪市当局をはじめとする関係諸機関、利用者の皆さんの篤い思いがあって出来上がったものであります。更に本当に多数の方々からのご寄付も私たちの励みとなりました。その感謝の意も込めて最終ページにご寄付いただいた方々のご芳名をお載せしました。心から御礼申し上げます。

施設の名も大阪発達総合療育センター (Osaka Developmental Rehabilitation Center) という立派な名称をつけて頂きました。この名の下に肢体不自由児施設「南大阪療育園」と重症心身障害児施設「フェニックス」、重症心身障害児者A型通園施設「なでしこ」、肢体不自由児通園施設「あさしお園」、難聴児通園施設「ゆうなぎ園」が活動していくこととなります。全体のシンボルマークとしては、いつまでも自由に羽ばたき続けるという意を込めフェニックスの図を採用しました。職員数は200名を越え、文字通り大阪市の代表的な障害児者療育拠点となっていきますが、職員一同名前に恥じない有意義な、実りのある働きを実行していくべく覚悟しているところであります。

さて、新しいセンターの開設と同時に、その実状、働きなどを広く知っていただくために、広報紙「葦」を一新し、発刊することにいたしました。創刊に当たりまして、ここに至るまでの経緯を簡単に述べ挨拶とします。

昭和45年にこの地に開設した聖母整肢園（法人 愛徳

姉妹会）は脳性まひの発達治療法として世界的に有名なボバース概念を用いて0歳から治療すること（脳性まひの早期治療）と、在宅療育とを基本理念として実践することによって（入園は原則1年以内）、何年にもわたる施設収容から家庭療育中心へとの、わが国の療育理念の転換のきっかけとなりました。

昭和58年から私は成人の脳卒中リハビリに専念するべく、ボバース記念病院を設立し、当園は名を南大阪療育園と改め、大下園長が就任し脳性まひ療育を発展させていきました。

しかし平成になる頃から社会情勢は急速に変わり、全国の療育界は変革を迫られてきていました。地域療育社会資源の充実に伴い来園児、入園対象児が減少していく一方で重度肢体不自由児者、重症心身障害児者の方々のニーズが高まってきます。年少段階だけでなく成人になってからの療育も求められてきました。そのため大阪市におきましても、平成13年に「重症心身障害者援護施設のあり方検討委員会報告」が出され、重症心身障害児施設の新設が準備されてきました。

それまでの当法人の実績とそれを活用する責任とで、平成16年1月に新施設の開設に応募、平成16年6月に国・市からの補助金決定を経て、平成16年12月20日に着工しました。

平成17年からはセンター長として東京から児玉和夫を迎え、平成18年からは施設長として清水信幸が就任し体制を整えてまいりました。

全面開設後は更に職員を揃え、内容を充実していく所存であります。

改めてこれまでの皆様のご支援に感謝しますとともに、引き続きのご協力を切にお願いします。



大阪発達総合療育センター センター長
重症心身障害児施設フェニックス 園長

児玉 和夫

21世紀の施設になるつもりです。

梶浦一郎愛徳福祉会理事長が昭和45年に、脳性麻痺の赤ちゃんからの早期リハビリテーションを目指して「聖母整肢園」を創立したこの地に「大阪発達総合療育センター」が誕生しました。肢体不自由児施設「南大阪療育園」に加え、大阪市では初めての重い障害が重複している重症心身障害児者のための施設「フェニックス」も加わりました。平成18年春は一病棟でしたが、平成19年4月には二つの病棟で長期入所60名短期利用20名分の重症心身障害児施設となります。私は昨年春迄約30年間東京の国立民営の同様施設（心身障害児総合医療療育センター）で小児科医として仕事をし、園長職や副所長も勤めさせていただいていましたが、このたび大阪でこの新しいセンターを預かる事になりました。

この施設の特徴は、入所の皆さんの障害は非常に重いのですが、それでも個々人の生活を尊重し、居室もできるだけ個室に近い環境を提供していることです。更にリハビリテーションや整形外科手術を拡充し、人工呼吸器をつけたような重度の方々もお受けし、CTスキャンなどの高度な医療機器を備え、医師・看護師他の医療スタッフも揃え、その上保育・教育・生活面も充実させ、ご家族にも気軽に出入りしていただく、という通常では考えられないくらいたくさんなこともやろうとしています。福祉と医療が曲がり角にきている今の日本で、一民間法人では実現不可能にも思いましたが、おそらく聖母整肢園—南大阪療育に対して長い間寄せられたご支援と、大阪市内の重度障害を持った方々のご家族の声が大きく合わさって可能になったことだと思います。たくさんの方から戴いたお気持ち、ご寄付も支えになりましたし、職員も頑張ってくれました。

ここに皆様に改めて感謝申し上げますとともに、せっかく誕生したこの施設を21世紀の大阪にしっかりと根を下ろし、更には羽ばたいていけるようにしたいと願っています。今後ともよろしくお願いします。

沿革

- 昭和45年5月 「聖母整肢園」を開設、わが国ではじめて脳性麻痺の早期治療（0才から）を開始
- 昭和53年11月 肢体不自由児通園部創設
- 昭和57年4月 「南大阪療育園」と改称し、脳性麻痺児を含めた小児整形外科病院として発展
- 平成11年11月 重症心身障害者通所事業（B型）開始
- 平成16年6月 公的補助決定し、従来の施設の改築と、新たに重症心身障害児施設の新設許可される
- 平成16年12月 建築工事開始
- 平成18年4月 重症心身障害児施設「フェニックス」を開設
- 平成19年4月 大阪発達総合療育センター全面開設



5F

重症心身障害児施設



フェニックス
入浴装置

4F

重症心身障害児施設



手術室

2F

肢体不自由児施設「南大阪療育園」手術室



レントゲン室
一般撮影
X線透視撮影装置
CTスキャン装置(予定)

1F

診察室 リハビリテーション室 レントゲン室
肢体不自由児施設南大阪療育園



「なでしこ」ホール



地域交流スペース

重症心身障害者A型通園「なでしこ」
地域交流スペース 厨房

障害児施設「フェニックス」4階病棟

施設「フェニックス」3階病棟

大阪療育園 わかば病棟
室 平野養護学校分教室

レントゲン室 検査室 薬局
通園「ふたば」 歯科室



リハビリテーション室



フェニックス
呼吸器ケアの部屋



わかば病棟
デイルーム



肢体不自由児施設南大阪療育園 園長

清水 信幸

新しい南大阪療育園

平成18年4月1日に大下前園長の後任として南大阪療育園に赴任いたしました。

南大阪療育園は昭和45年に聖母整肢園として開設され、日本全国に先駆けてボバース法を取り入れた脳性麻痺のリハビリテーション施設として活動を開始しました。昭和57年に南大阪療育園と改称し、脳性麻痺を含めた小児整形外科病院として再出発しました。この際には電子顕微鏡、歩行分析装置などの研究設備を整え、基礎的な研究をも行う施設として発展して参りました。平成16年には公的補助が決定し、大阪市で初の重症心身障害児施設を併設する大阪発達総合療育センター計画が許可されました。心身障害児総合医療療育センターむらさき愛育園の児玉和夫先生をセンター長としてお迎えし、平成18年2月には新病棟が完成し、重症心身障害児施設フェニックス30床と肢体不自由児施設南大阪療育園40床とが合体した大阪発達総合療育センターの活動が始まりました。南大阪療育園は日本リハビリテーション医学会研修施設で、梶浦一郎理事長が代表指導責任者ですが、私もリハ専門医で指導責任者になっており、整形外科学会研修施設でもあります。現在40床の病棟に37名の小児が入院しリハビリテーションを受けています。常勤整形外科医4名（整形外科専門医4名、リハ専門医2名、リハ認定臨床医2名）で常勤理学療法士19名、作業療法士19名、言語聴覚士5名がリハビリテーション部に勤務しており、入院リハ、外来リハ、通園リハを担当しています。平成18年11月に手術室も完成し、スタッフ、器材がそろそろ平成19年1月中旬に手術を再開する予定です。

脳性麻痺の治療はこの30年間に大きな進歩を遂げましたが、常にその最先端の場に南大阪療育園がありました。しかし近年さらに医学は進歩し、より重度の利用者の方が来園される様になりました。我々は皆様に充分評価していただける治療、その成績を提供するために新しい医療体制、スタッフを備えて平成19年4月にグランド・オープンする予定です。

皆様のご期待に添えるよう努力いたす所存でございます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

概 略

建築面積	約7818m ²	鉄筋コンクリート6階建て
定 員	重症心身障害児・者施設	60床
	ショートステイ	20床
	肢体不自由児施設	40床
	重症心身障害児・者通所	15名
	肢体不自由児通園施設	50名
	障害児通園相互利用	10名

- 5 F 重症心身障害者 通所施設 | 厨房 | 地域交流スペース
- 4 F 重症心身障害児・者施設
- 3 F 重症心身障害児・者施設 | ショートステイ
- 2 F 肢体不自由児施設 | 学齢児童保育室 | 手術室
- 1 F 各科診療室 | 肢体不自由児通園 | リハビリテーション室 | 地域支援センター

社会福祉法人 愛徳福祉会

大阪発達総合療育センター

肢体不自由児施設 南大阪療育園
重症心身障害児施設 フェニックス
肢体不自由児通園施設 あさしお園
難聴幼児通園施設 ゆうなぎ園

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂5-11-21
TEL 06-6699-8731 (代)
FAX 06-6699-8134
URL <http://osaka-drc.jp>

寄付名簿 (敬称略・順不同)

ご協力頂き誠にありがとうございました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

この他にも多くの方から匿名でのご寄付をいただいております。当法人・施設の直接関係者の名前は載せておりません。複数回ご寄付いただいた方も1回の掲載とさせていただきます。

社団法人 大阪府助産師会助産所部会一同
 大阪市重症心身障害児・者を支える会
 西山 亨
 林小児歯科 林 昌司
 下村 法代
 山内 美奈子
 高井 欣子
 大木医院
 飯田小児科
 星 充
 堀木 篤
 市橋 賢治
 志水 彰
 辻井 潔
 中谷 淳子
 樋口 謙
 鎌田 武信
 博田 節夫
 足達 綱三郎
 辰巳 正二
 原田 勲
 建石 保子
 渡部 泰夫
 田村 忠雄
 長沢 信五
 梶川 みね子
 勝二 靖
 山室 洋
 野中 共平
 赤木 克子
 川島 恭子
 山本 裕之
 久保整形外科クリニック 久保雅敬
 伊藤 嘉邦
 小瀬整形外科
 斎藤 正伸
 南出整形外科
 西山整形外科医院
 (医)井上クリニック
 関西医科大学小児科 金子一成
 谷澤整形外科
 富 武治
 Y・J
 辻井 啓幸
 大阪ガスケミカル(株)
 小杉 豊治
 平山 正樹
 山田 裕三
 井上 明生
 山野 恒一
 宮本 千恵子
 松元 弘
 小松原 暢子
 山下 文子
 赤塚 みどり
 大川 敦子
 天川谷 省三
 (株)山洋機工
 宇田 真美
 石田 芳子
 石田 千恵子
 寺西 小夜子
 花田 治
 天野 利一
 橋本 清和
 南波 正宗
 前田 晃
 川畑 俊一
 誠恒電機(株)
 大阪義護教育振興会
 栗山 洋
 山田 真雄
 小野 啓郎
 津田 たけ子
 H・H
 K・T
 江部 高廣
 山野 芳和
 大橋 良三
 小澤 泰郎
 橋本 久
 杉野整形外科医院
 芝罎 敏雄
 中田 健
 山川 友康 真千子
 稲田 善紀
 天王寺ロータリークラブ
 中澤 優子
 松本 敬子
 小野寺 胡桃
 福井 利徳
 政田 整形外科
 清水小児科
 松井 一郎
 矢野 達也
 新城 めぐみ
 石川 保夫
 望月 達夫
 林整形外科
 吉村 志津子 有志他
 河井 秀夫
 原田 拓
 上田 浩一
 良元 昌富

川津 伸夫
 大村整形外科
 佐善 徳武
 山本 和義
 (株)コジマ
 小島 常男
 柴田 かおる
 黒川 正典
 (株)協同医書出版社
 国貞 真司
 吉岡整形外科
 大阪労災病院リハビリテーション診療科
 石川 祐二郎
 花田 カズメ
 史野 根生
 宮本 大樹
 神末 政樹 (小児科)
 濱田整形外科クリニック
 茂原 恭三
 医歯薬出版(株)
 いわみ小児科医院 岩見晶臣
 瀬尾 勝彦
 藤本 善雄
 勝部 博之
 杉野 希聖
 荻野整形外科
 三田村 知慧子
 春田クリニック 春田 博之
 原田 武雄
 佐藤病院 佐藤隆三
 松尾 彰
 西村 厚紀
 奥田 彰洋
 米津 亮
 広田 茂明
 森本 宣子
 青野 充志
 児島 義介
 門脇 徹
 前田 香
 楠山 雄大
 上山 正太
 山本 圭三
 小瀧 展央
 良元 保隆
 健康文化センター 広島厚生年金会館
 三田村 茂
 柴田 徹
 花房 守
 真鍋 清剛
 仲里 泰成
 富山 徹夫
 小松原 良雄
 佐野 俊和
 那須 範満
 亀井 正幸
 良元 保之
 泉類整形外科
 寺本 英二
 水谷 元幸
 片岡 哲一
 (株)バンドー (募金箱)
 柴田 治
 平野 敏子
 橋本 一彦
 中島 尚美
 八尾 美代子
 川井 卓也
 鎌部 祐介
 岡沢 崇
 井下 洋一
 田中 ゆり子
 右近整形外科
 西村 幸一
 北島水産(株) 井深 謙
 佐々木整形外科
 日下 敏彦
 (医)整形外科 山崎診療所
 イワモト ツネオ
 フジワラ ダイゴ
 マスタニ ヒロユキ
 NPO法人ふくてっく
 勝田 隆
 北谷 聖子
 大原 芳昭
 岡本小児歯科医院
 石見 昭子
 真野 佳名子
 ミヤザキ トモエ
 濱田整形外科
 中野 憲一
 阪井 正
 山下 廣道
 中村 茂子
 宮下 正子
 青木 純子
 井上 明生
 清丹学園理事長 岡田 重恵
 田中 秀樹
 松本 嘉一
 吉川 秀一
 津山 静
 愛徳姉妹会 大阪聖母ハウス
 K・K

河村 貞規
 立山 順一
 区民フェスティバル (募金箱)
 榊井 千恵子
 丸喜建設(株)
 松村 春子
 松本 圭史
 柳井 裕子
 藤田 一夫
 勝山 ミサオ
 大川内 祐司
 多々納 洋子
 市民フェスタ (募金箱)
 カトリック堺教会
 藤田 篤史
 浅野恵司・久美子
 椋野 智治
 古郷 節子
 村田 紀和
 大岡 昭二
 矢田 定明
 (有)美濃阪
 栗本 紀子 (募金箱)
 安本 善次
 ピアカルマ美容室
 有馬 正明
 奥野 壽彦
 井上 公一
 旭 俊臣
 小林 亮太
 久島 文和
 奥野 豊
 村上 順
 山田 星三
 寺澤 健
 神崎病院
 オオハシ トモユキ
 街頭募金
 泉本 功
 竹元 浩史
 石堂 久代
 泉大津市民生委員
 障害者福祉部会
 塚口 健三
 中村 真喜子
 田辺地区民生委員 太田 靖彦
 滝花 敦子
 渡辺 誠
 加藤 瑞雄
 高柳 慎八郎
 片本 眞司
 和田 健
 ホームタウンサミット (募金箱)
 夕陽丘高校音楽科祭陽会
 西野 剛史
 原 義晴
 恩田 美佐
 今北 優子
 斎藤 一実
 芝 健至
 糸原 美保子
 アミューズメントトラブエイド2005(募金箱)
 渡邊 満喜子
 松尾 喜久乃
 小野林
 瀬尾 洋美
 ライフ交通
 渡部 敬子
 奥 祐次
 仲本
 黒瀬 和子
 市川 恵子
 スナック てる坊
 居酒屋 大関
 ふくちゃん
 大城 隆志
 松田 正敏
 仲間 安子
 稲垣 勝弘
 柴野 敏幸
 大阪労災看護専門学校
 木村 節子
 石堂 育子
 チャリティコンサート (募金箱)
 石井 良子
 堀 雅彦
 中島之島会
 小島 洋子
 片山 寛子
 大阪信愛女学院短期大学
 清恵会第2医療専門学校
 松田 礼子
 志紀中学同窓生有志
 佐々木 玲子
 山田精密工業(株)
 南田辺児童生委員
 岩崎 敬子
 吉川 かづ子
 つくしの会
 山中 善瑞美
 浅野 達雄
 OKカフェ
 真野 利三
 柔の和

外宮 一重
 末原 則幸
 岸和田養護学校教職員一同
 内野 多津子
 知的障害者授産施設みらい
 藤原 安紀子
 道川内 一紀
 日本作業療法士協会全国大会
 松村 春子
 吉村 志津子
 亀谷 和生
 神田 真希
 キムラ マサヒト
 渡辺 八代生
 原田 英光
 難波 一正
 高田 誠三
 スミシ スミエ
 関東 佐智子
 石田 隆 幸子
 広田 和子
 松田 富子
 佑康病院 康 義治
 金 喜連
 教育大養護学校 (募金箱)
 真面学園 塩川 利貞
 大阪田辺方トリック教会
 竹林 みよ子
 こどものきもち会 矢野 未友木
 大谷 恒夫
 (医)慶元クリニック
 加賀 まゆみ
 川田 真由美
 川田 真千子
 山根 宏郁
 榎本 和之
 下嶋 清市
 タグチ ヒロフミ
 横田 陽子
 オオヤ ヒロアキ
 儀 久代
 紀伊 宏子
 高山 絵美子
 長井エンジニアリング
 山内 春夫
 松本 洋子
 古林 敬一
 大牟礼 昭雄
 鈴木 茂克
 藤本 修
 鈴木 恒彦
 鍼形 順子
 日本キリスト教団大阪昭和教会
 出野 朋子
 竹内 恒子
 小西 孝子
 並川 恵
 泉陽光学(株)
 木下 恭子
 池辺 郁子
 上井 郁子
 栗原 富子
 角谷 香織
 原田 一朗
 早水 裕子
 井上 山季
 大同生命社会貢献の会
 杉本 源衛
 西脇 美代子
 井上 穂子
 橋本 友子
 馬庭 京子
 あふあふ公演 (募金箱)
 榎本 英樹
 神崎 真理子
 東田 真優子
 松内 隆夫
 西院養護学校PTA有志
 岩崎 英眞
 聖ピセンシオの愛徳姉妹会
 大阪本町ロータリークラブ
 鷹合 昭
 榎並 貞美
 南田辺連合町会
 大阪府肢体不自由者協会
 さんめい苑親の会
 中村 由貴子
 シャロームの会、あゆみの会
 竹内 真央
 坂谷 秀之
 北村 征治
 大阪府立交野養護学校PTA
 萩原 亨
 山地 健司
 西原 薫
 井上 富喜子
 鳥邊 泰久
 おぎはらこども医院 萩原 博美
 伊東 志佳
 北川 嘉瑞美
 富田 慶子
 阪口 美香
 田中 宏明
 関西日英協会

村本 昭子
 大和田 弓子
 尾畑 美智子
 浅田 隆行
 広瀬 有紀子
 大阪医療福祉専門学校
 宮岡 沙英
 三菱東京UFJ銀行
 横山 一郎
 清水 隆
 三菱東京UFJ銀行 菱の実愛の基金
 ハローホームヘルプサービス
 谷川 正樹
 山の辺病院 院長 岡田 二郎
 山の辺病院 職員一同
 倉山 付一
 平野 健三
 亀井 光子
 ディンドン 高橋 まき
 南 季子
 山口 達也
 大川 敦子
 喫茶なな
 山村 朋生
 山本 晋司
 大手前ロータリークラブ
 穴田 英理子
 井尻 健
 中村フィジック整骨院
 嶋谷 和之
 西本 東彦
 寺澤 舞子
 辰谷 博子
 浜野 吉延
 由見 繁雄
 佐久間 昌子
 池田 園子
 原田 真理子
 鈴木 照子
 仲田 紀子
 亀田 英明
 宗海 規俊保
 関西日米婦人会
 角野 信隆
 山下 智加
 イハラ エツコ
 大阪阿倍野ロータリークラブ
 野崎 公敏
 郷原 夕貴
 前川 由利子
 木下 美代子
 育和白鷺学園
 国際ソロプチミスト大阪一中央
 宮地 勝子 一明
 山本 直子
 千住 真理子
 阿倍野区訪問調査室
 イタミヤ ノブユキ
 船越 一巳
 森川 正則
 豊田 達郎
 トヨタ自動車(株)
 西野 俊一
 奥川 きみ子
 K
 松尾 信一郎
 城 英雄
 井上 明生
 (有)おふ内商店
 米子 香苗
 ダイハツ工業(株)
 頼尊 聖
 小田 文江
 水上 八行
 柳沢 重子
 後藤 裕美
 鈴木 真知子
 青木 清秀
 寺岡 清
 成田 恵子
 高橋 房子
 高橋 知恵
 渡辺 照子
 道川内 一紀
 井上 隆
 川原 春雄
 広江 惇朗
 川原 和子
 斎藤 彰子
 伊達 美友紀
 南田辺民生・児童委員会
 波田 孝能
 坂本 玲子
 富村 マヤ
 吉川 和江
 池西 一野
 岸本 栄
 東住吉区民生委員児童委員会
 舛田 安寿
 菅本
 藤田 裕子
 鎌谷 田鶴子

掲載は、平成18年12月28日時点です。